

2020 年 11 月 17 日

事業提案書要約（草の根協力支援型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア国
2. 事業名	地方教員養成校が導く地域 ICT モデル校の実現 ー音声・動画でモバイルラーニングー
3. 事業の背景と必要性	<p>シムリアップ市の農村部では約 17 パーセントの児童が小学校をドロップアウトしているが、COVID19 下で教育格差が広がることが懸念されている。政府はこれを「変革の好機」と捉え、ICT 教育を開始した。</p> <p>しかし、多くの教員は、Google Classroom を使いこなせず、教育改善、校区児童の学習管理、進学指導も行えていないのが実情である。</p> <p>このために同州の教員養成校 Provincial Teacher Training Center（以下 PTTC）において、ICT 教育ができる人材の育成、児童中心の教育に資する ICT 教材の開発、これらを踏まえてスマートフォンによるモバイルラーニングを実現することが喫緊の課題となっている。</p>
4. プロジェクト目標	学習者の主体的な学びのためにデジタル教材を活用した指導法をモデル校で確立する
5. 対象地域	シムリアップ州
6. 対象地域を管轄する大使館及び領事館	<p>在カンボジア日本国大使館</p> <p>在シムリアップ日本国領事事務所</p>
7. 本事業の対象となる人々	PTTC の英語の教員 6 名、地域のモデル校の教員 10 名
8. 事業活動	<p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. PTTC の教員・学生とデジタル教材を作成する 2. PTTC の教員・学生にデジタル教材を活用した指導法を教える 3. モデル校の教員がデジタル教材を活用した授業を実践する 4. 日本の ICT 教育について学び、デジタル教材に反映する
9. 実施期間	（西暦）2022 年 4 月～2025 年 4 月（ 3 年 0 ヶ月）
10. 事業費概算額	10,998 千円
11. 事業の実施体制	<p>日本側：国際福祉開発学部教員、外部有識者</p> <p>カンボジア側：シムリアップ州教員養成校、地域のモデル小学校 10 校</p>
II. 提案団体の概要	
1. 団体名	日本福祉大学国際福祉開発学部
2. 活動内容	開発教育を担う学部。海外フィールドワーク、インターンシップなど体験学習に特徴がある。

（注：A4 用紙 1 枚以内にまとめてください）